

法政大学現代法研究所国連グローバル・コンパクト研究センター

韓国における CSR/SR 研究会

日時：2009年2月6日 9:30-11:30 (金)

場所：法政大学現代法研究所会議室

(法政大学市ヶ谷キャンパス・ポアソナードタワー22階)

本研究会の趣旨と配布資料について

江橋 崇 (国連グローバル・コンパクト研究センター長)

報告① 「Quo Vadis, CSR?」

Mr. Wonjae LEE (ハンギョレ経済研究所 所長)

報告② 「韓国における持続可能経営及び社会的責任活動の最新動向と示唆する点」

Mr. Yoongih AHN (POSCO 経営研究所 環境資源エネルギーグループ長)

質疑応答

総括 江橋 崇

これまで当センターでは、6月・11月と2度にわたって、東アジア研究グループ(Cグループ)が韓国においてCSR/SRについてのインタビュー調査等を行ってきました。また、12月には韓国の研究者からのインタビュー調査に協力するなど、日韓における研究調査の協力・支援体制づくりを行ってきました。

そこで、これまでの韓国との研究調査における協力・支援体制を強化し、韓国におけるCSR/SRに関する知識を深めるために、上記のとおり、韓国からゲストの方をお招きし、「韓国におけるCSR/SR研究会」を開催することになりました。

各報告とも、報告30分(通訳を含めて1時間)と若干の質疑応答を予定しており、通訳は金研究員が行います。

配布資料：研究会案内1部、「Quo Vadis, CSR?」1部、RESUME(Mr. Yoon-Gih, Ahn)1部
「韓国における持続可能経営および社会的責任活動の最新動向と示唆する点」1部
SR事例 東京シンポジウム案内1部